



2005年度 連結決算

2006年4月28日

株式会社 **東芝**

代表執行役副社長 笠 貞純

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性(経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限られません。)を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

概要

摘 要	05年度	04年度		1月時点見込		
		実績	対前年		見込	差異
売 上 高	63,435	58,361	5,074	109%	63,000	435
営 業 損 益	2,406	1,548	858	155%	2,100	306
税 引 前 損 益	1,782	1,112 [*]	670	160%	1,600	182
当 期 純 損 益	782	460	322	170%	650	132
基 本 的 1 株 当 たり 当 期 純 損 益	24円32銭	14円32銭	10円00銭	-	20円22銭	4円10銭

1月時点見込との差異

医用システムをはじめとする全セグメントの好調により、見込みを上回る結果となった。

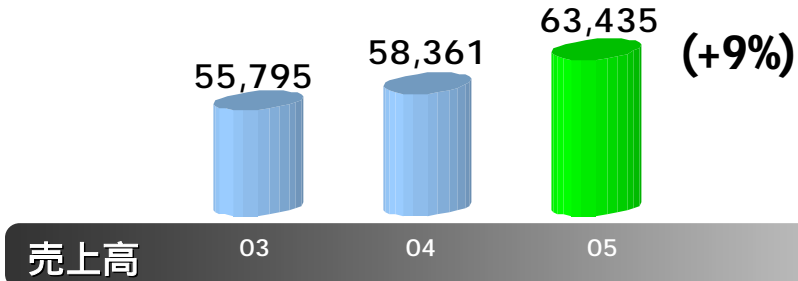
* 04年度税引前損益

05年度より、持分法投資損益を税引前損益に含めて表示する方法に変更したため、04年度の税引前損益の実績値も同基準で表示

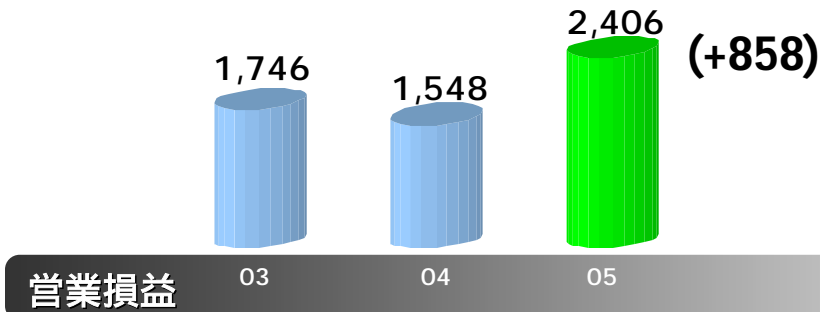
単位: 億円

決算レビュー

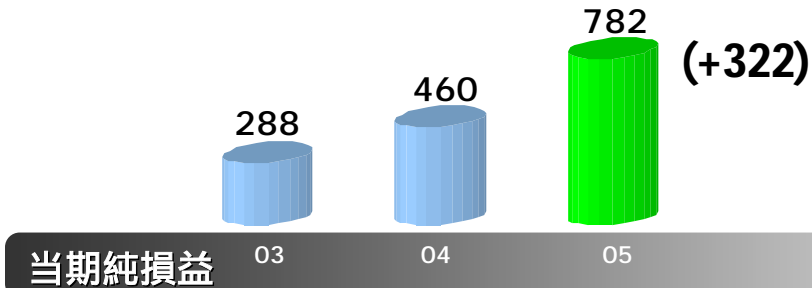
単位: 億円
(対前年)



■ 売上高:
全部門で増収、過去最高の売上を達成



■ 営業損益:
全部門で増益、黒字を達成



■ 当期純損益:
営業損益の改善を受け増益

セグメント情報

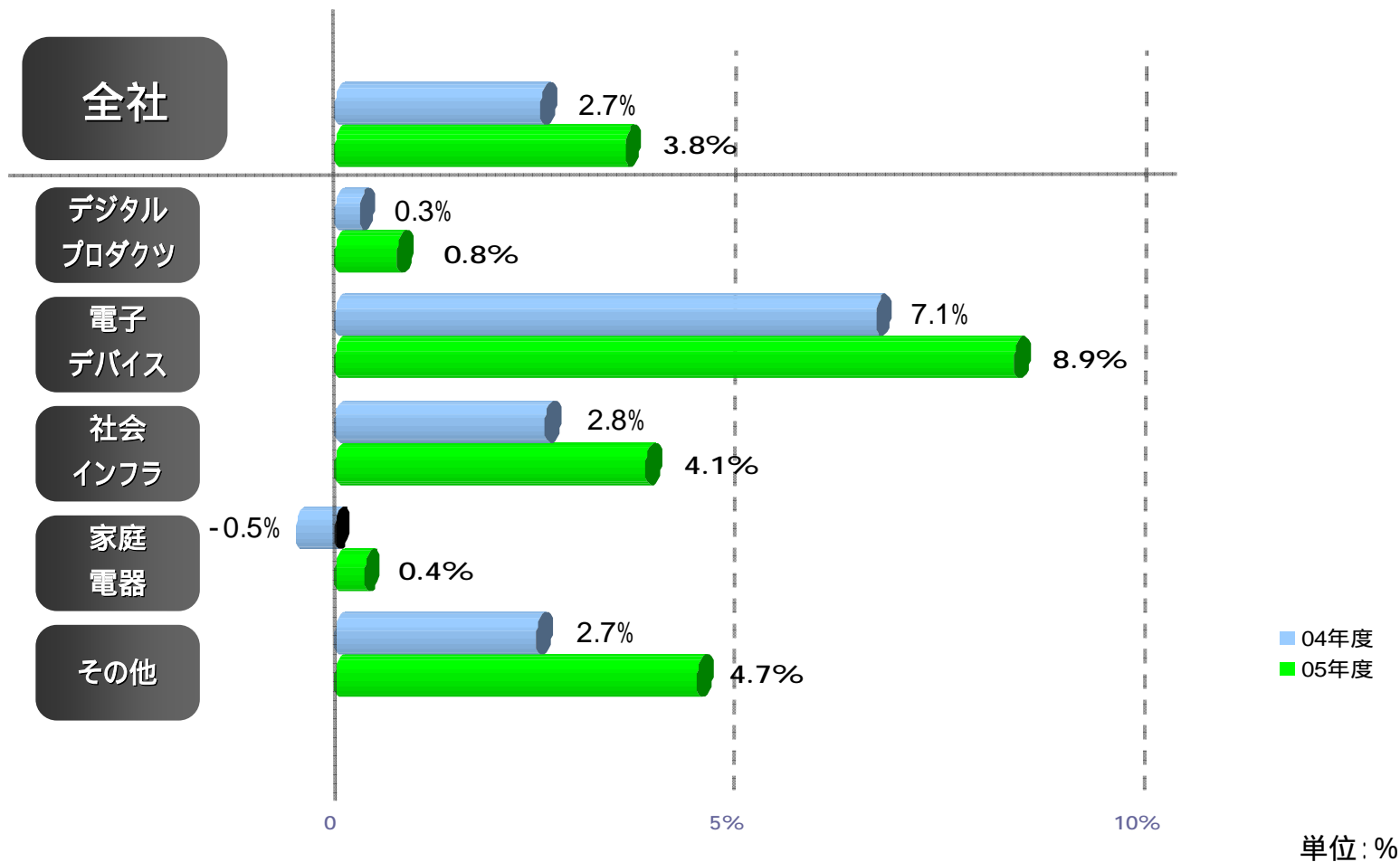
売上高	05年度	04年度	対前年	
デジタルプロダクツ	25,365	22,242	3,123	114%
電子デバイス	13,881	13,072	809	106%
社会インフラ	18,823	17,653	1,170	107%
家庭電器	6,875	6,610	265	104%
その他の	3,798	3,716	82	102%

営業損益	05年度	04年度	対前年	
デジタルプロダクツ	209	73	136	287%
電子デバイス	1,233	925	308	133%
社会インフラ	765	486	279	158%
家庭電器	27	-33	60	-
その他の	180	98	82	182%

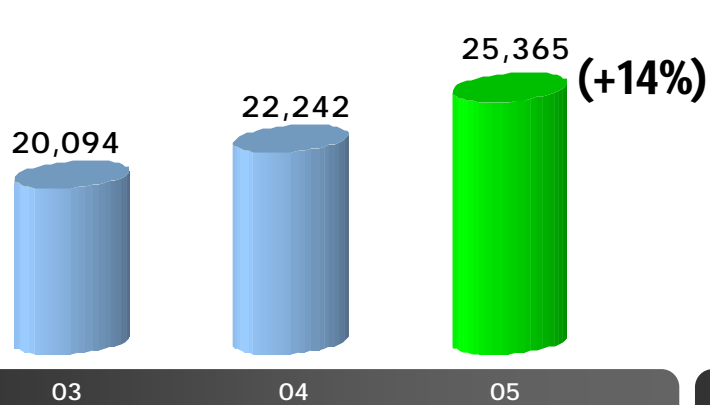
* セグメント間消去を除く

単位: 億円

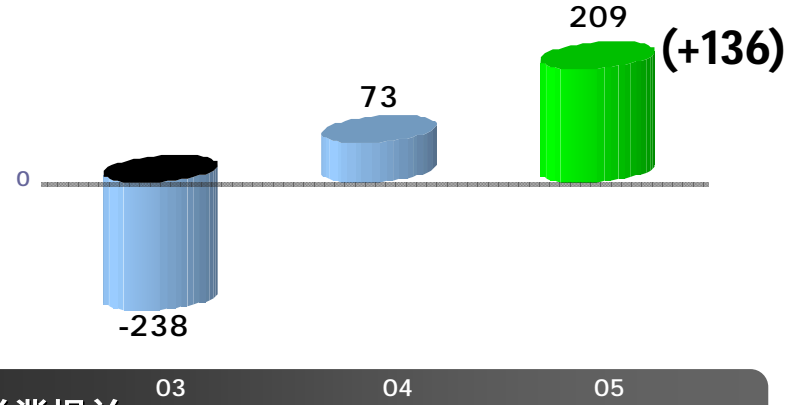
営業利益率



デジタルプロダクツ



売上高



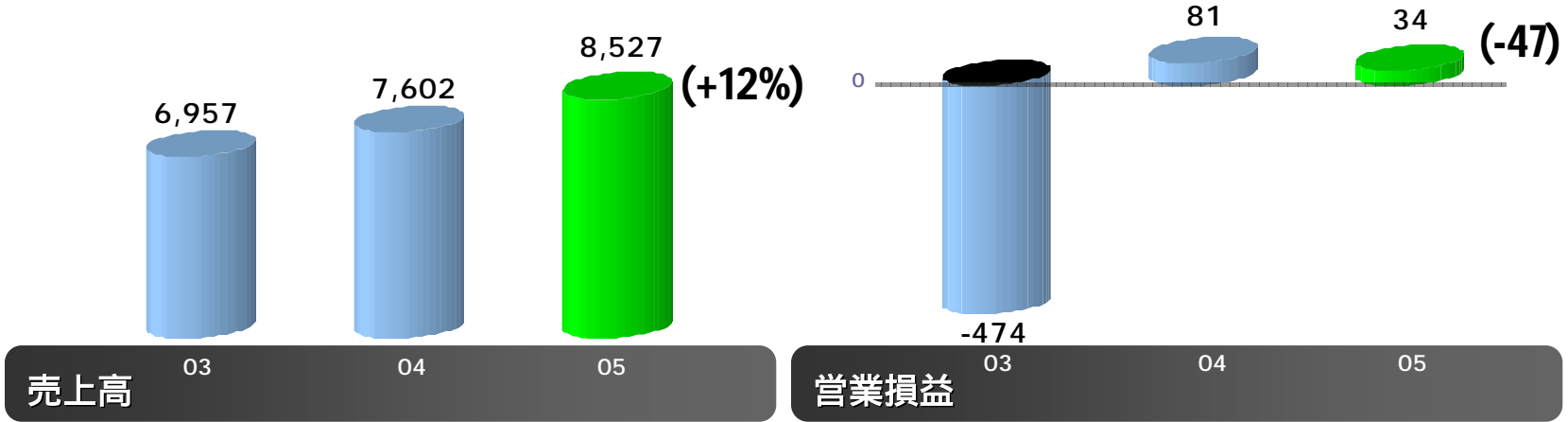
営業損益

■ ストレージ、PC、および携帯電話等の伸長により増収

■ PCは減益となったものの、ストレージ、携帯電話の好調、TV事業の改善等により増益

単位: 億円
(対前年)

PC

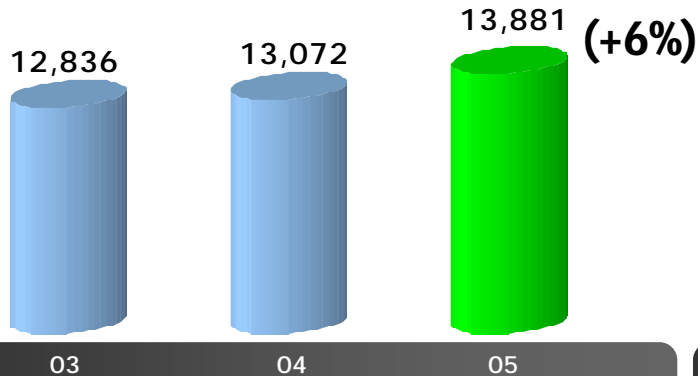


■ 米国、欧州を中心に海外向け売上が伸長し、増収

■ 円安に伴うコスト増等により減益となったが、2年連続黒字確保

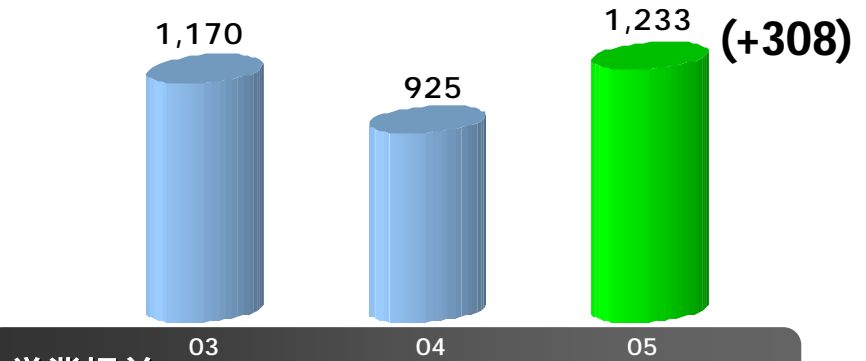
単位: 億円
(対前年)

電子デバイス



売上高

■メモリの好調による半導体の売上伸長により増収

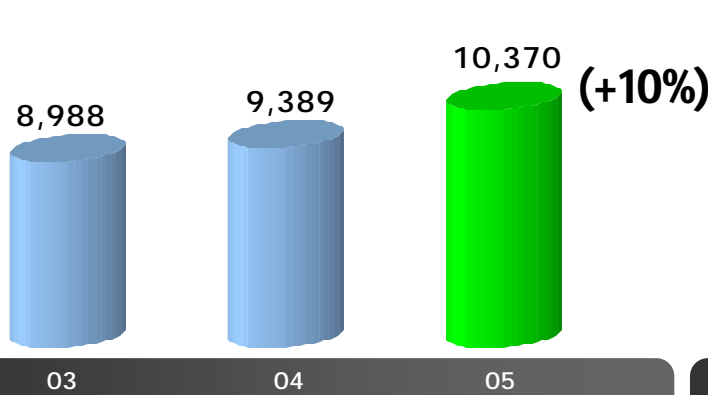


営業損益

■液晶の売価ダウン等の影響はあるものの、半導体の増収により増益

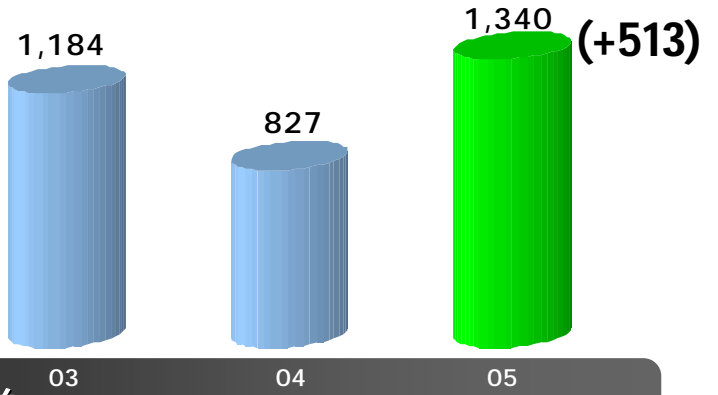
単位: 億円
(対前年)

半導体



売上高

■メモリの大幅な伸長ならびにシステムLSIの伸長により増収



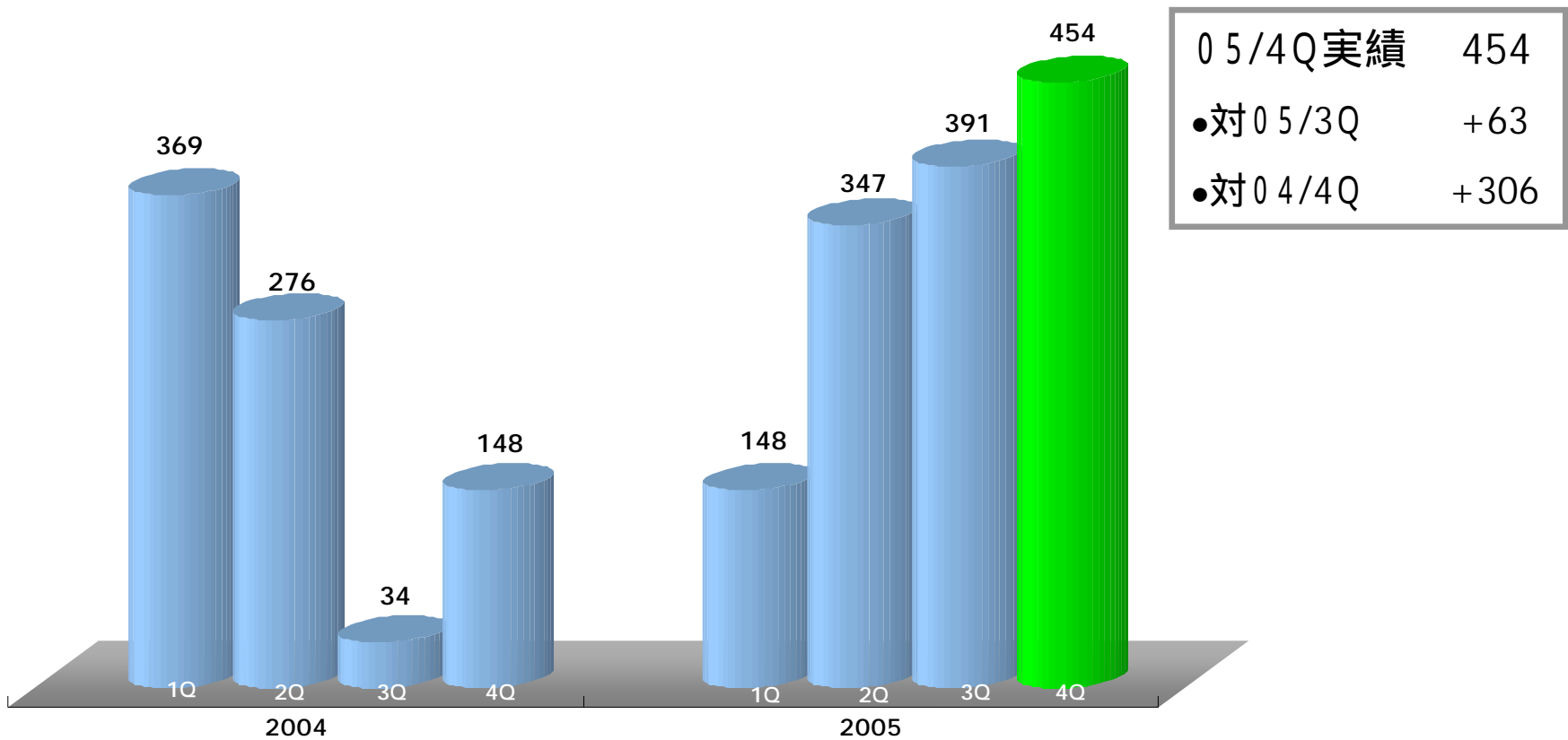
営業損益

■メモリの好調、システムLSIの改善を中心に大幅な増益

2005年世界半導体売上高ランキング4位
(前年順位7位: ガートナー社調べ)

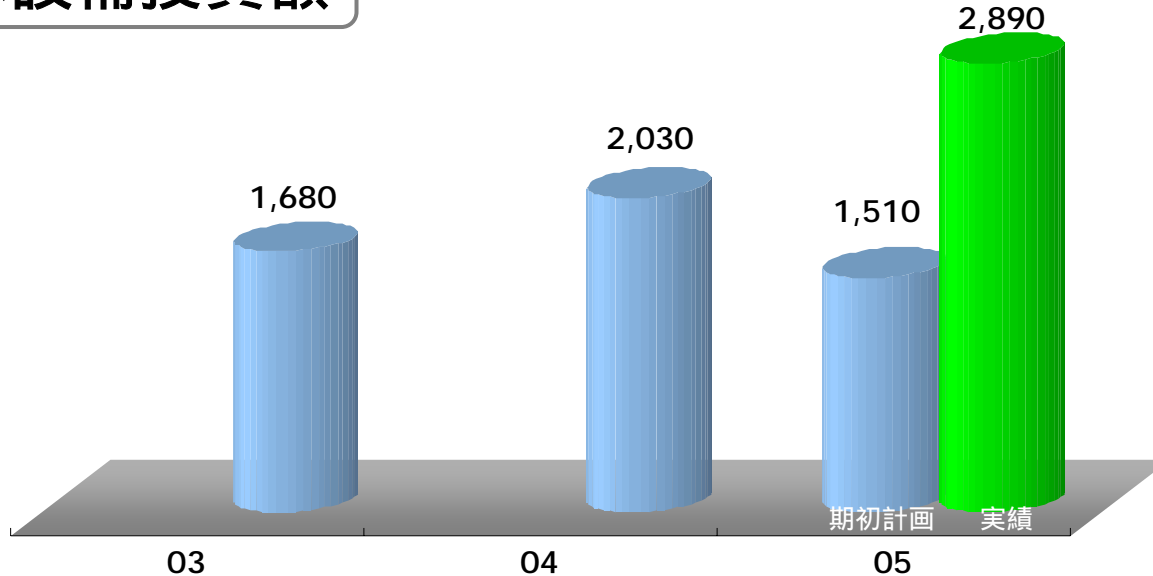
単位: 億円
(対前年)

半導体四半期別営業損益トレンド



単位: 億円

半導体設備投資額



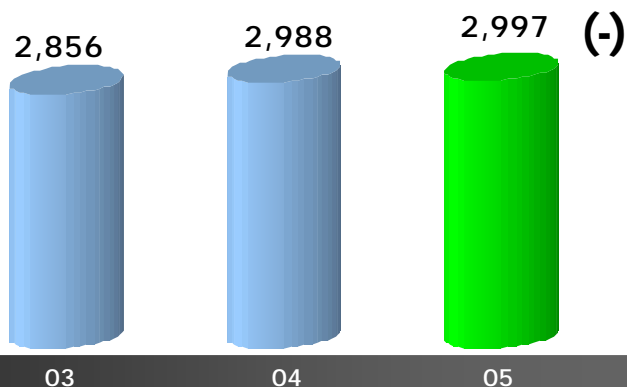
NANDフラッシュメモリ

市場が急増しているNAND型フラッシュメモリを中心に、半導体設備投資を積極的に展開
(2006年度NAND関連投資)

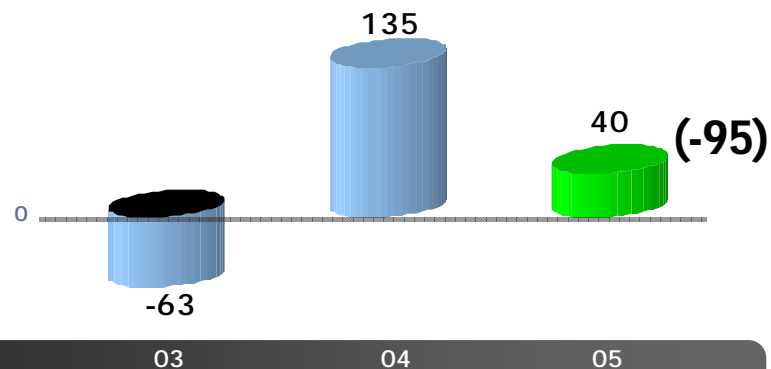
- ・ 四日市工場第三製造棟(稼働中)の能力増強のため400億円の投資を実施し、07年度生産計画を月産90,000枚(300ミリウェハ)とする。
- ・ 第四製造棟(新設)を8月着工予定。

単位: 億円

液晶



売上高



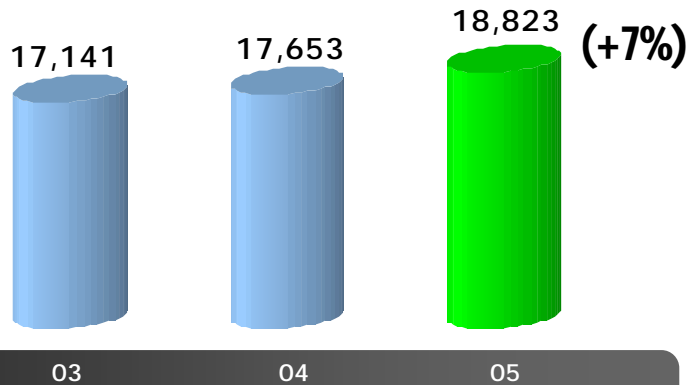
営業損益

■ 急激な価格下落の影響はあったものの、輸出の伸長により横ばい

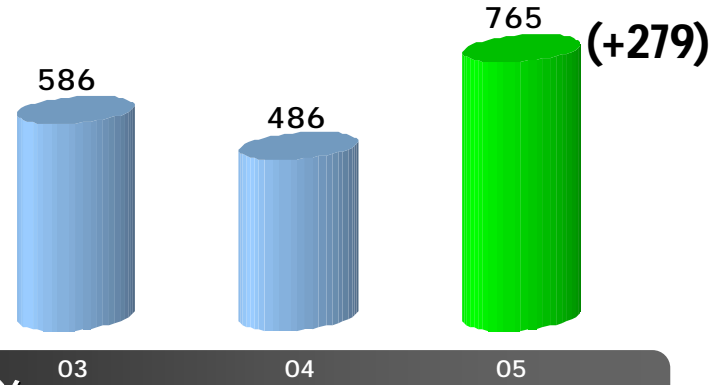
■ 価格下落の影響により減益

単位: 億円
(対前年)

社会インフラ



売上高



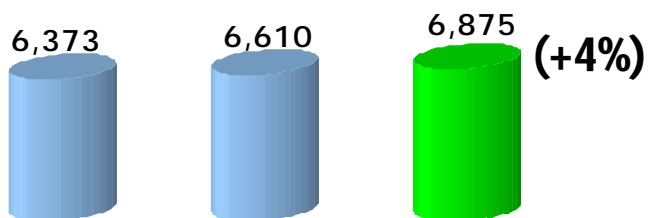
営業損益

■ 医用システム事業や、放送システム事業等が好調に推移し、電力系統・変電事業の合弁解消に伴う営業譲受等により、増収

■ 増収により大幅増益

単位: 億円
(対前年)

家庭電器

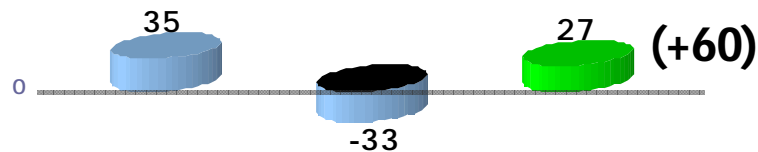


売上高

03

04

05



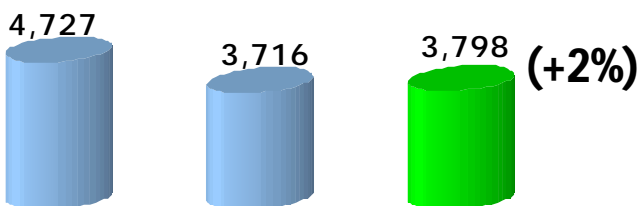
営業損益

03

04

05

その他

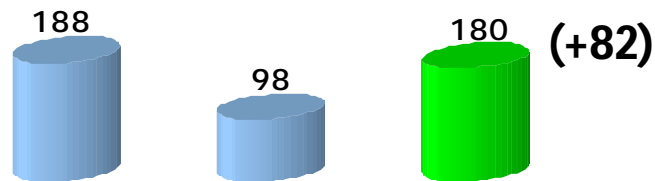


売上高

03

04

05



営業損益

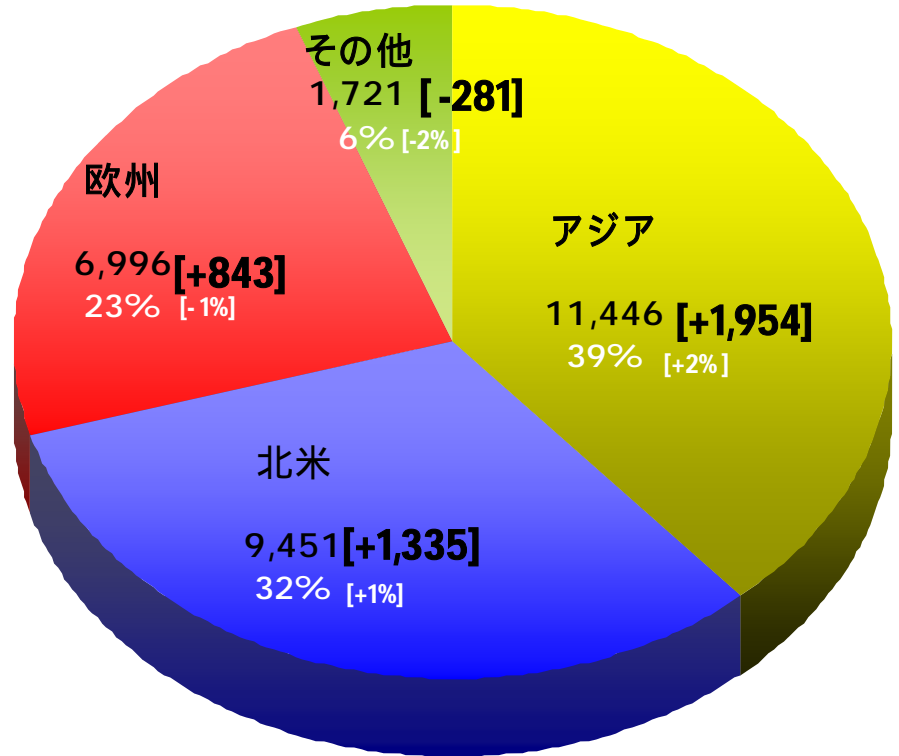
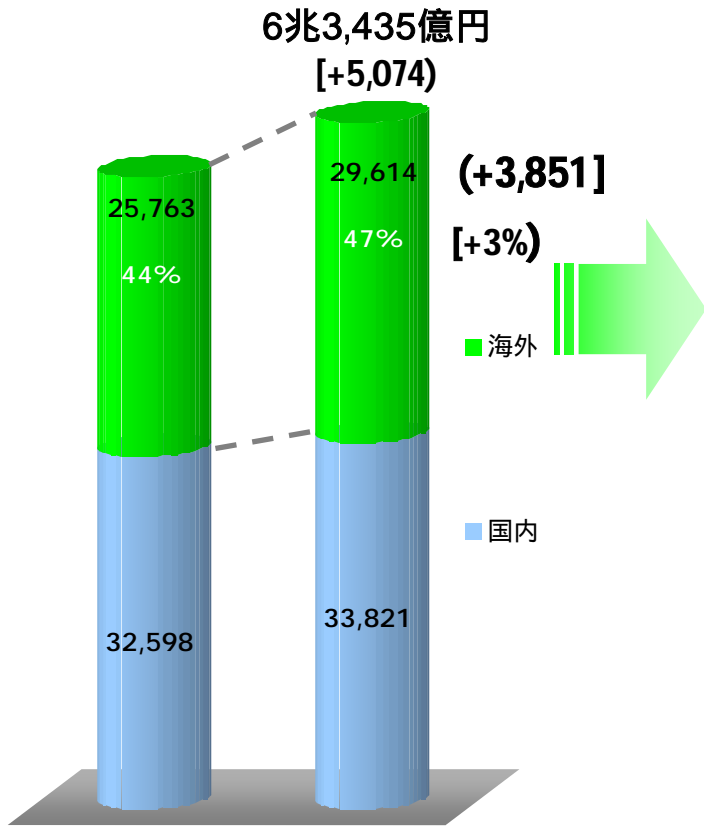
03

04

05

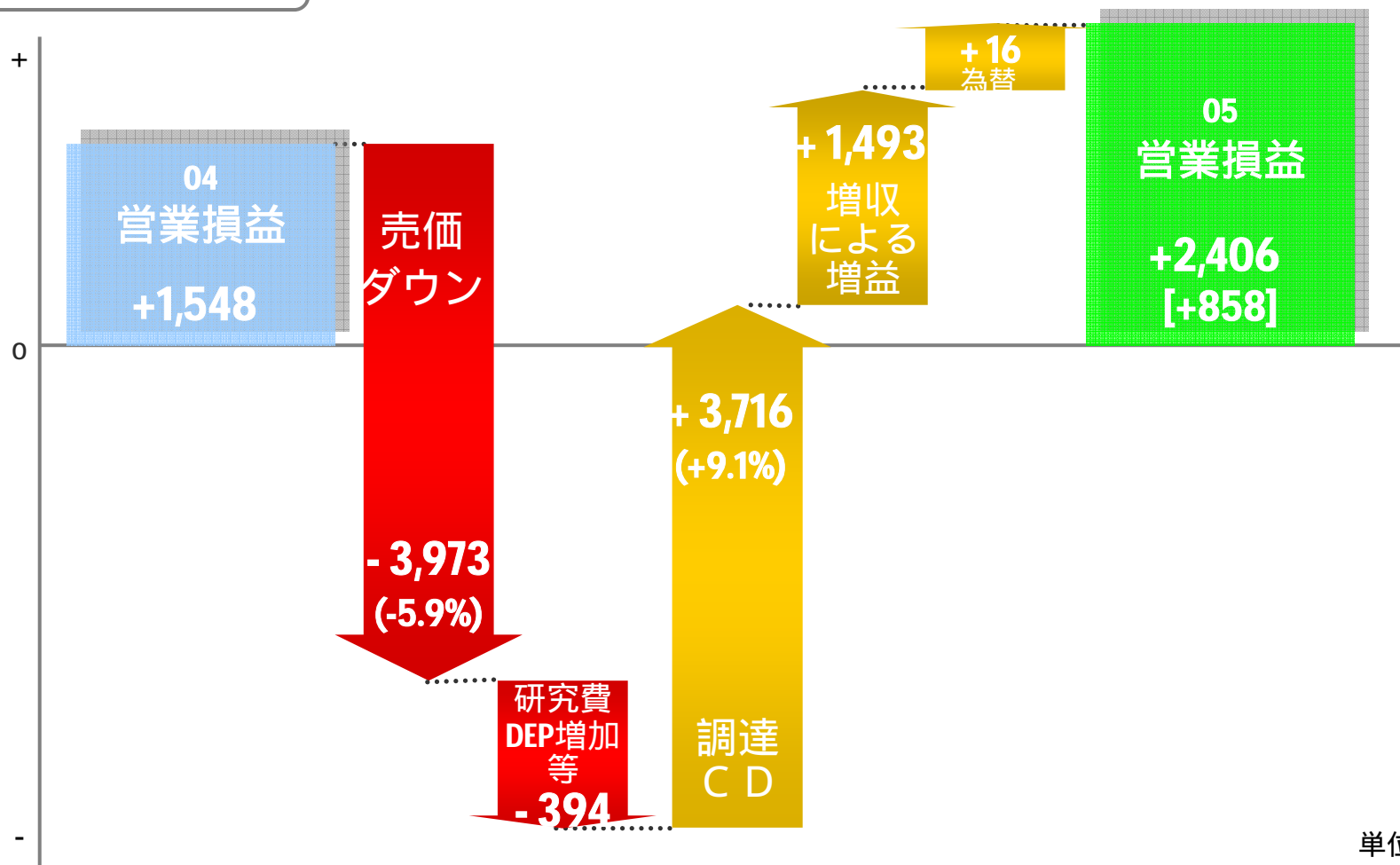
単位: 億円
(対前年)

海外売上構成



単位: 億円
(対前年)

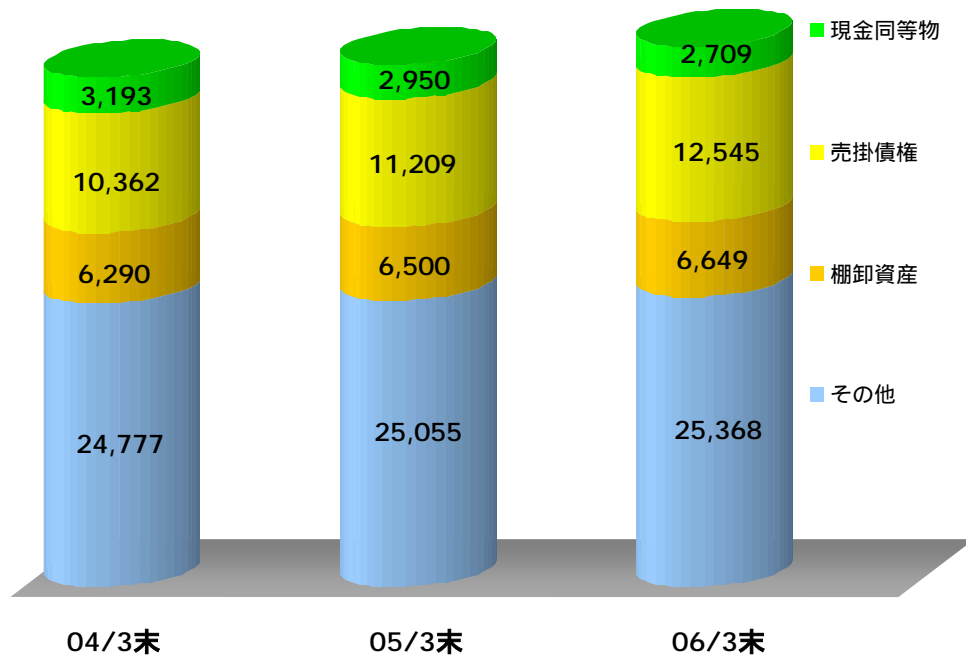
営業損益分析



単位: 億円
(対前年)

貸借対照表 資産

4兆4,622億円 4兆5,714億円 4兆7,271億円



対05年3月末

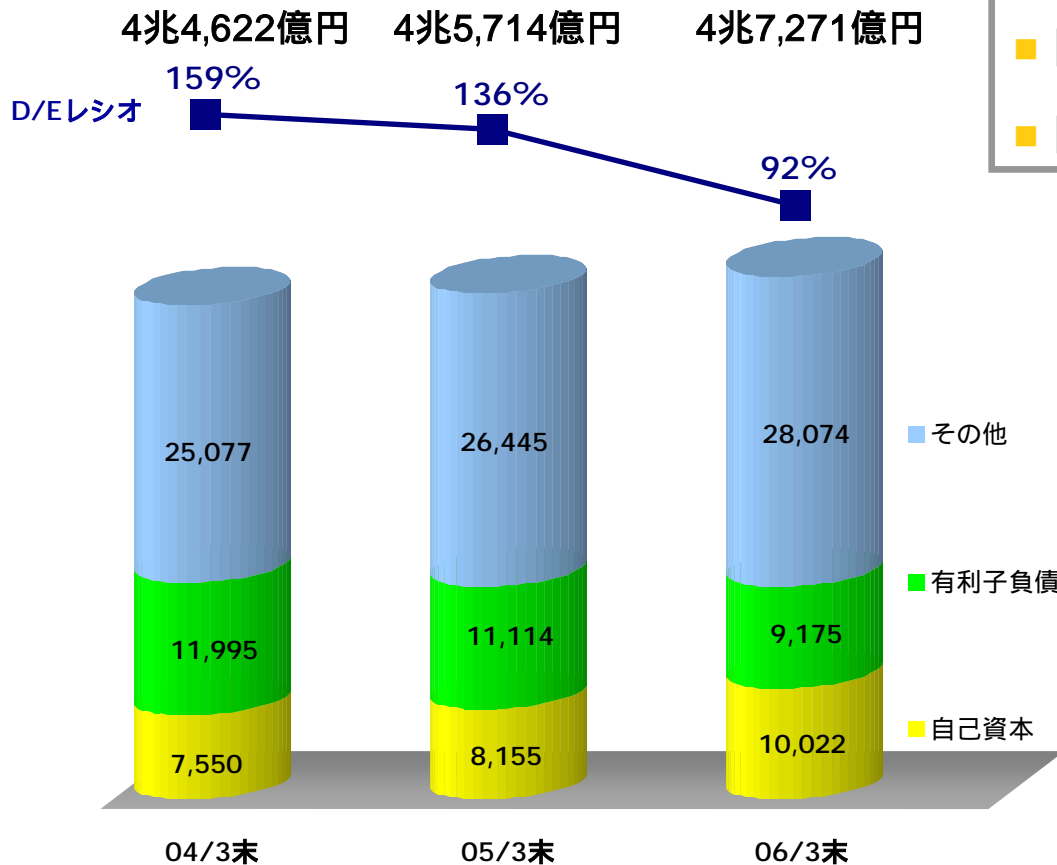
■ 総資産 +1,557

■ 売掛債権 +1,336

■ 棚卸資産 +149

単位: 億円

貸借対照表 負債・資本



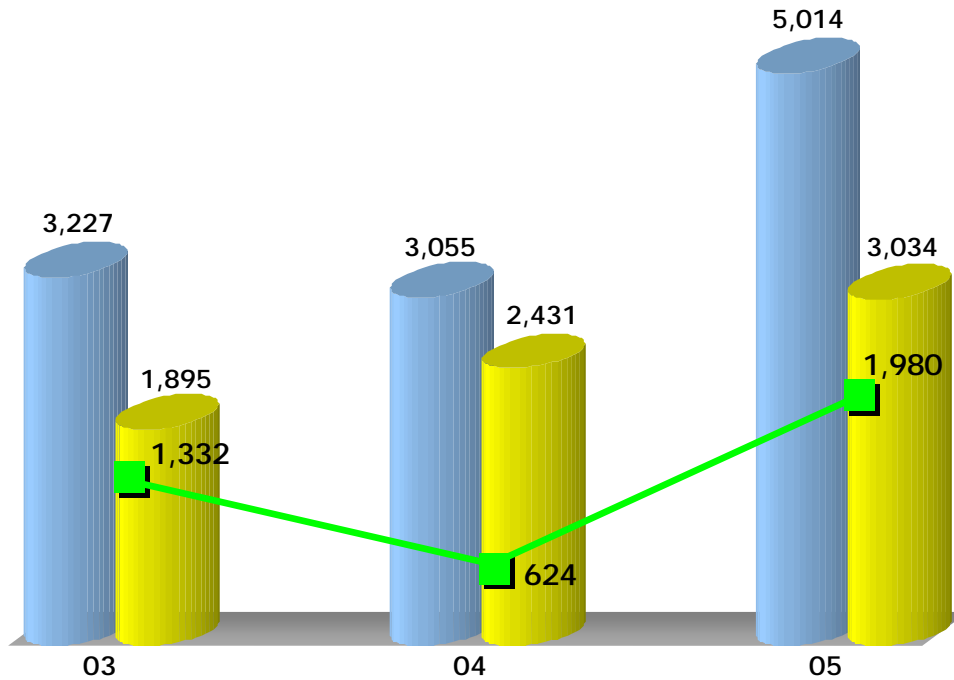
■ 有利子負債: 9,175億円
■ D/Eレシオ: 92%
■ 自己資本: 1兆22億円
■ 自己資本比率: 21.2%

対05年3月末

■ 負債・資本合計 +1,557
■ 有利子負債 -1,939
■ 自己資本 +1,867

単位: 億円

キャッシュ・フロー



■営業キャッシュ・フロー
5,014 [+1,959]

■投資キャッシュ・フロー
-3,034 [-603]

■フリー・キャッシュ・フロー
1,980 [+1,356]

単位: 億円
(対前年)

06年度見込

摘 要	06年度 見込	05年度 実績	対05年度	
			増減	増減率
売上高	66,000	63,435	2,565	104%
営業損益	2,650	2,406	244	110%
税引前損益	2,200	1,782	418	123%
当期純損益	900	782	118	115%

単位:億円